

項目	テーマ			説明・提案等	予算	会派
議会運営委員会の運営等について		①	全会一致原則の見直し		—	緑風会
		②	議会会議規則第117条「委員外議員の発言」に基づく運営の確認		—	新しい風・希望
陳情の扱いについて				審査に付すとされるものを一律に審査・採決するのではなく、委員会で提出者の意見を聞き、委員等の協議を行い、協議が整った場合委員会提案または議会提案としてまとめる	—	新しい風・希望
議員提出議案の扱いについて				議会運営委員会にかけることを前提に閉会日に上程できるようにする	—	緑風会
意見書案・決議案の扱いについて				現状は意見書提出に関して、本人以外2名の賛同（3名同意が必要）をもって議会運営委員会に提出し、全会一致で副議長提案としている。定数の1/12以上の賛成をもって提出できる議案提出権（地方自治法112条1項）に則った運用を検討。（和光市議会定数18人に対し1/12は1.5人→2人）	—	緑風会 日本共産党 新しい風・希望
一般質問等について		①	質問時間について	6月・12月議会を40分、9月・3月議会を30分とする	—	緑風会 日本共産党
		②	期限のある通告書について	執行部との調整がついた場合は締め切り後の修正を認める	—	緑風会
議会広報について		①	議会だより編集委員会の創設		○	緑風会
		②	広報紙の単独での発行、発行方法の周知の検討		○	歩みの会
議会図書室について		①	機能向上・拡充	市立図書館との連携、レファレンス機能の充実、活用 先進事例を参考に拡充	○	新しい風・希望 歩みの会
議会報告会について		①	あり方の検討		○	緑風会
		②	会議アプリ（Zoom等）を活用して開催		○	新しい風・希望
議会のICT化について		①	タブレットの導入及び議案の電子化・クラウド化（ペーパーレス化）		○	新しい風・希望 まちづくり市民の会
		②	オンライン会議の拡充			緑風会
		③	本会議・委員会のオンライン生中継実施			
反問権の付与について				議会基本条例第6条第3項「反問権」の内容、範囲の見直し 議員の答弁に要する持ち時間は停止することを 含め検討、議会における議論・論点をより明確化し市民にわかりやすくする	—	新しい風・希望 まちづくり市民の会
議員研修について			法令、条例や会議規則の研修		△	新しい風・希望
バリアフリー化について		①	議場のバリアフリー化の検討	ex. 車椅子の入場を可能にする、他	○	新しい風・希望
		②	議会運営でのバリアフリー化の検討	ex. 質問の代理読み上げ、他		
議員報酬の見直しについて			議員報酬の見直し	常任委員会の副委員長職、特別委員会の正副委員長分の新設を含め役職分は別枠として設定すること 県下で議員報酬が低く、若い議員の立候補を妨げる要因ではないか。和光市は交通の利便性が高く、地価も高騰しており、副業がなくとも議員報酬で議員生活が送れる額（近隣市と同等程度の報酬額）への見直しを検討	○	緑風会 日本共産党
新たな評価手法の導入・議会の見える化			「地方議会評価モデル」「議会プロフィール」の導入	（配付された資料参照）	○	公明党